

平成22年7月15日(木)  
最北地区災害情報普及協議会 事務局  
国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

◇ 災害の記憶を風化させないために ◇

巡回「水害・土砂災害パネル展」の開催について

全国では梅雨前線の活動が活発化し、各地で水害・土砂災害が発生し、子供や老人など災害弱者が犠牲となっています。最北圏域でも過去に真室川水害や土砂災害により人命や財産を失うなど激甚な災害を被っておりますが、近年大きな災害が発生していないことから危機管理意識の低下が課題となっています。

そこで、最北圏域10市町村と県、山形气象台、当事務所で構成する「最北地区災害情報普及協議会」の取り組みとして、地域防災力向上のため巡回パネル展を実施します。

これは、夏休み期間を利用し、人々が多く集まる場所を提供頂き、パネル展を実施し、災害の記憶を風化させることなく、後生に伝え、災害への備えを考えるきっかけとしてもらうために行うものです。今年度は、下記の会場において実施します。

	市町村	会場	開催期間
1	新庄市会場	最上総合交流センター ゆめりあ	7/23(金)～7/29(木)
2	大蔵村会場	大蔵村中央公民館	7/30(金)～8/5(木)
3	真室川町会場	まむろ川温泉 梅里苑	8/6(金)～8/12(木)
4	戸沢村会場	いきいきランドぼんぼ館	8/20(金)～8/26(木)
5	大石田町会場	あったまりランド深堀	8/27(金)～9/2(木)
6	鮭川村会場	鮭川村 役場ロビー	9/3(金)～9/9(木)

< 記者発表：新庄新聞放送記者会 >

【最北地区災害情報普及協議会 事務局】  
国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

副所長（技術） たかはし たかお 高橋 孝男

調査課長 あべ つよし 安部 剛

〒996-0071 新庄市小田島町5-5-5

TEL：0233(22)0251

# 最北地区災害情報普及協議会

## 構成メンバー

- ◇山形県 生活環境部危機管理・くらし安心局
  - ◇山形県 県土整備部
  - ◇山形地方気象台
  - ◇山形県 最上・村山総合支庁
  - ◇市町村 10市町村  
新庄市・尾花沢市・大石田町・金山町・最上町  
・舟形町・真室川町・大蔵村・鮭川村・戸沢村
- 【事務局】
- ◇国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

## 目的・活動内容

- 各種災害情報の普及及び支援  
ハザードマップ・まるまちハザードマップ普及など

## 展示内容

- 全体コーナー  
(地球温暖化の影響と全国の被害・全国の防災対策など)
- 水害コーナー(水害写真と河川整備など)
- 土砂災害コーナー(土砂災害のしくみと被害・対応状況)
- 市町村の取り組みコーナー(情報提供・ハザードマップ)

## ◇◇ 新庄河川事務所からのお知らせ ◇◇

さらに各災害のしくみや対策などの情報を知りたい方は  
下記までお問い合わせください。《資料館は無料です》

- 新庄河川事務所(調査課) ホームページ

<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>

- 砂防資料館【立谷沢川砂防出張所】tel:0234-56-2050

- 最上川資料館【銅山川砂防出張所】tel:0233-75-2204

- 豊牧地域防災センター(豊牧資料館)【銅山川砂防出張所】